

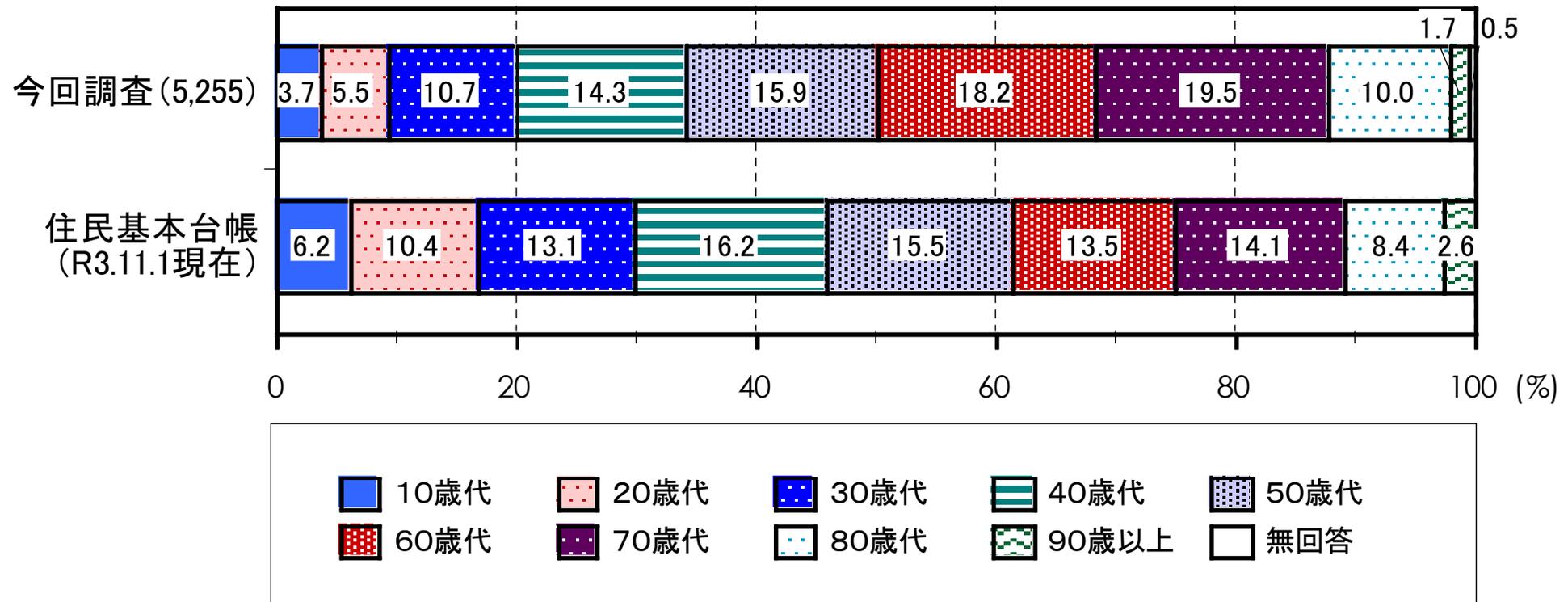
# 玉城町 地域の未来を考える 住民アンケート調査

調査結果報告

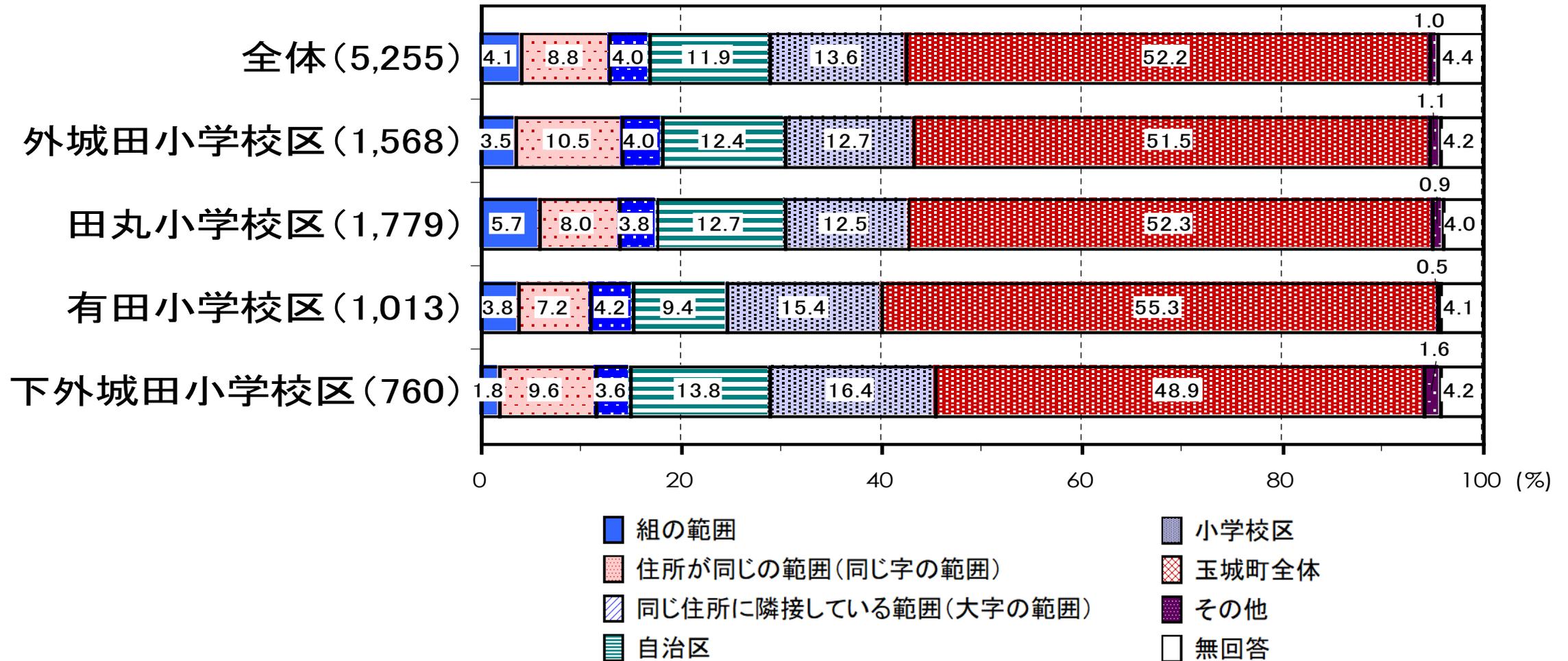
# 調査概要

<b>調査目的</b>	玉城町では、これからの地域のあり方を検討するために、地域活動の現状と課題、今後の地域活動についてのご意見をお聞きするために、小学4年生以上の全町民を対象にアンケートを行った。	
<b>調査対象</b>	小学4年生以上の全町民 14,116人（※2021年11月1日現在の住民基本台帳人口） ただし、小中学生は、調査項目が異なる。	
<b>回収状況</b>	<b>有効回収数</b>	6,141票 （一般住民5,255票、小中学生886票）
	<b>有効回収率</b>	43.5%

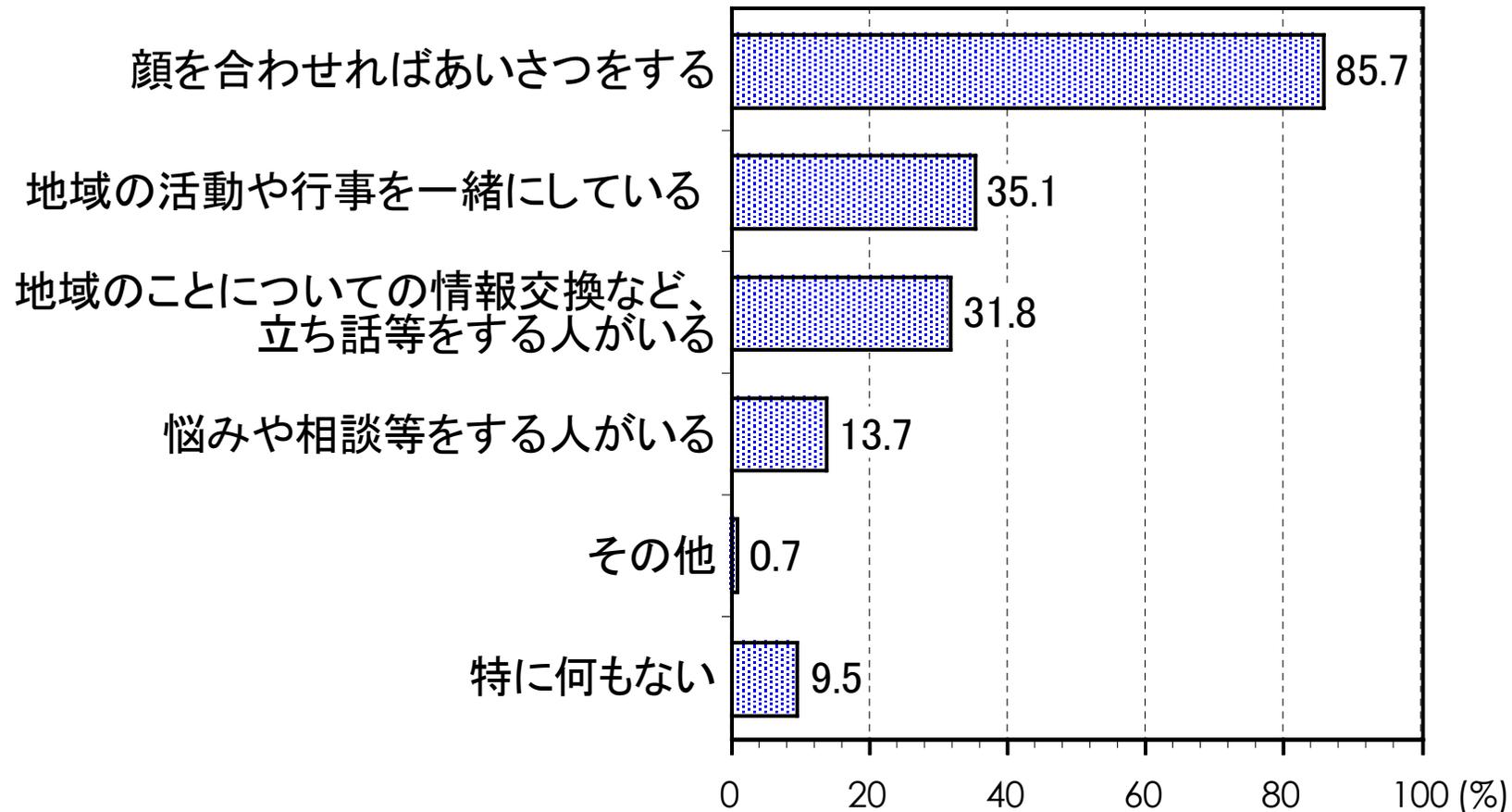
# 回答者は、20歳代の比率が低く、60歳代、70歳代は高い



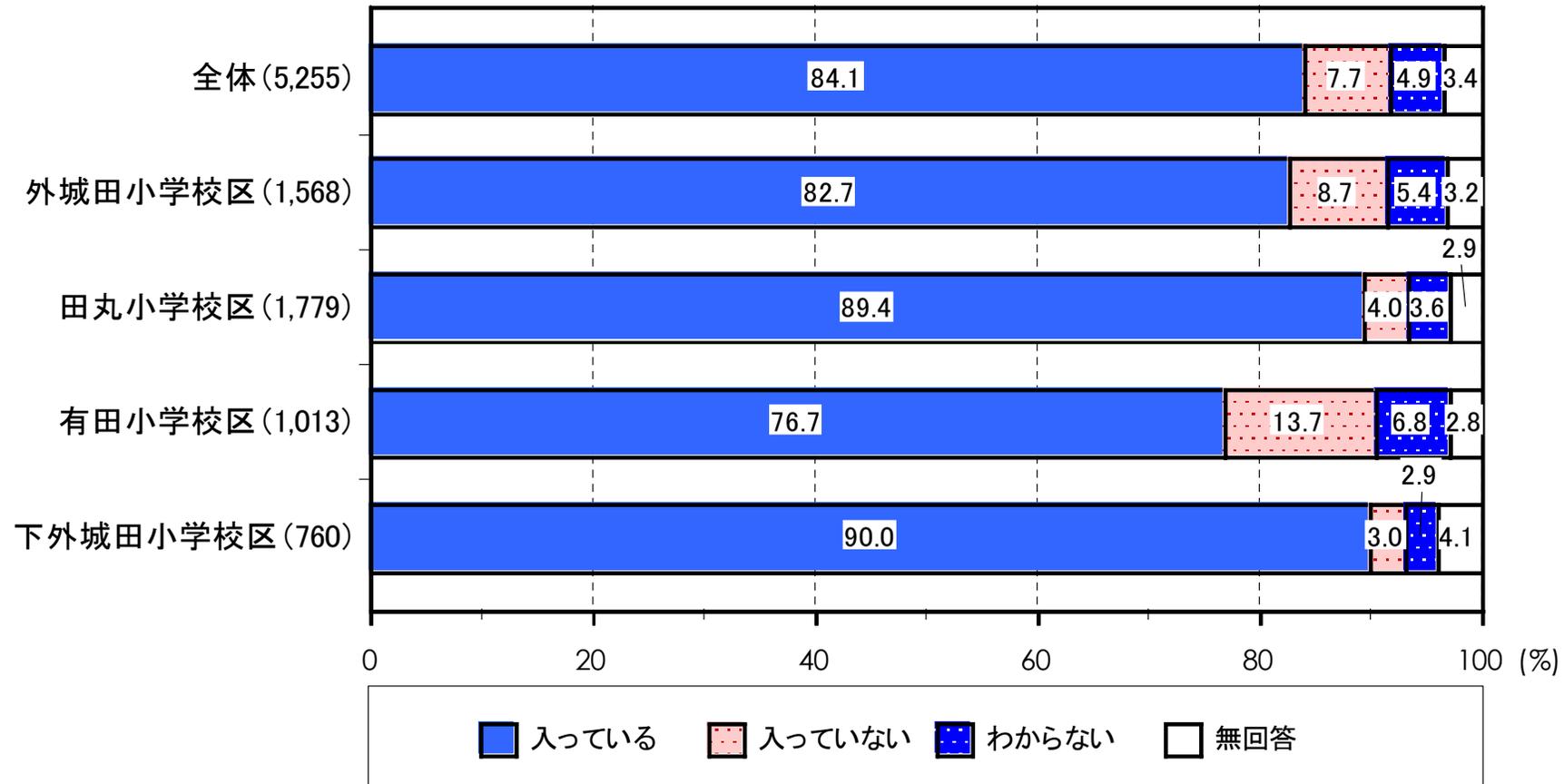
# 『お住いの地域』のイメージは玉城町全体



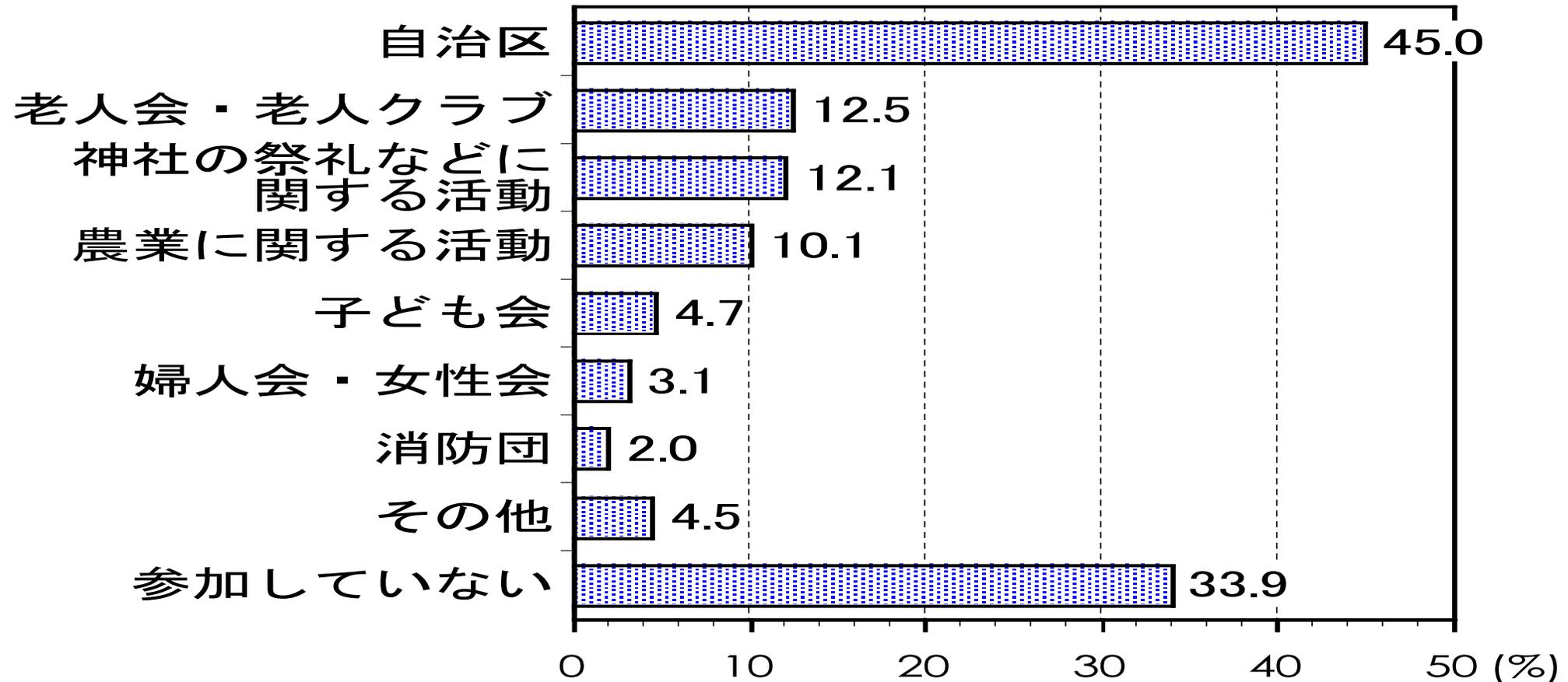
# 近所づきあい「あいさつ」は86% 「活動・行事を一緒にする」「情報交換」30%強



# 自治区加入は84%

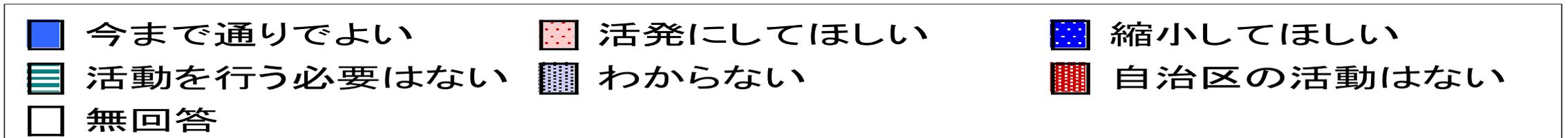
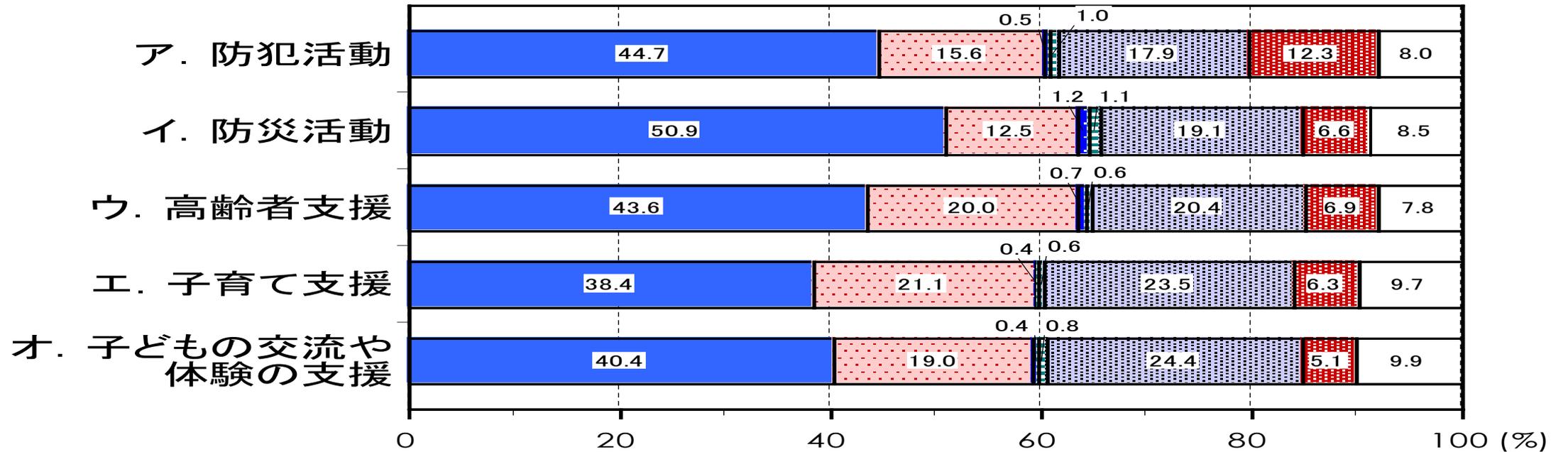


# 何らかの自治区活動に参加している割合は61%

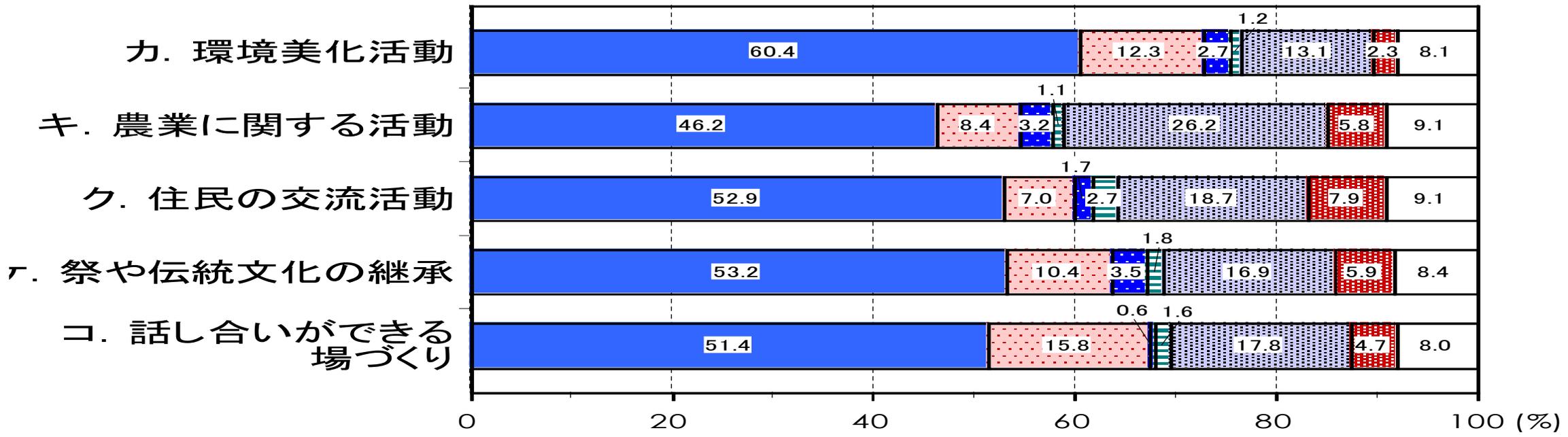


# 地域の活動「これまでどおりでよい」が半数程度 「もっと活発に」は1～2割

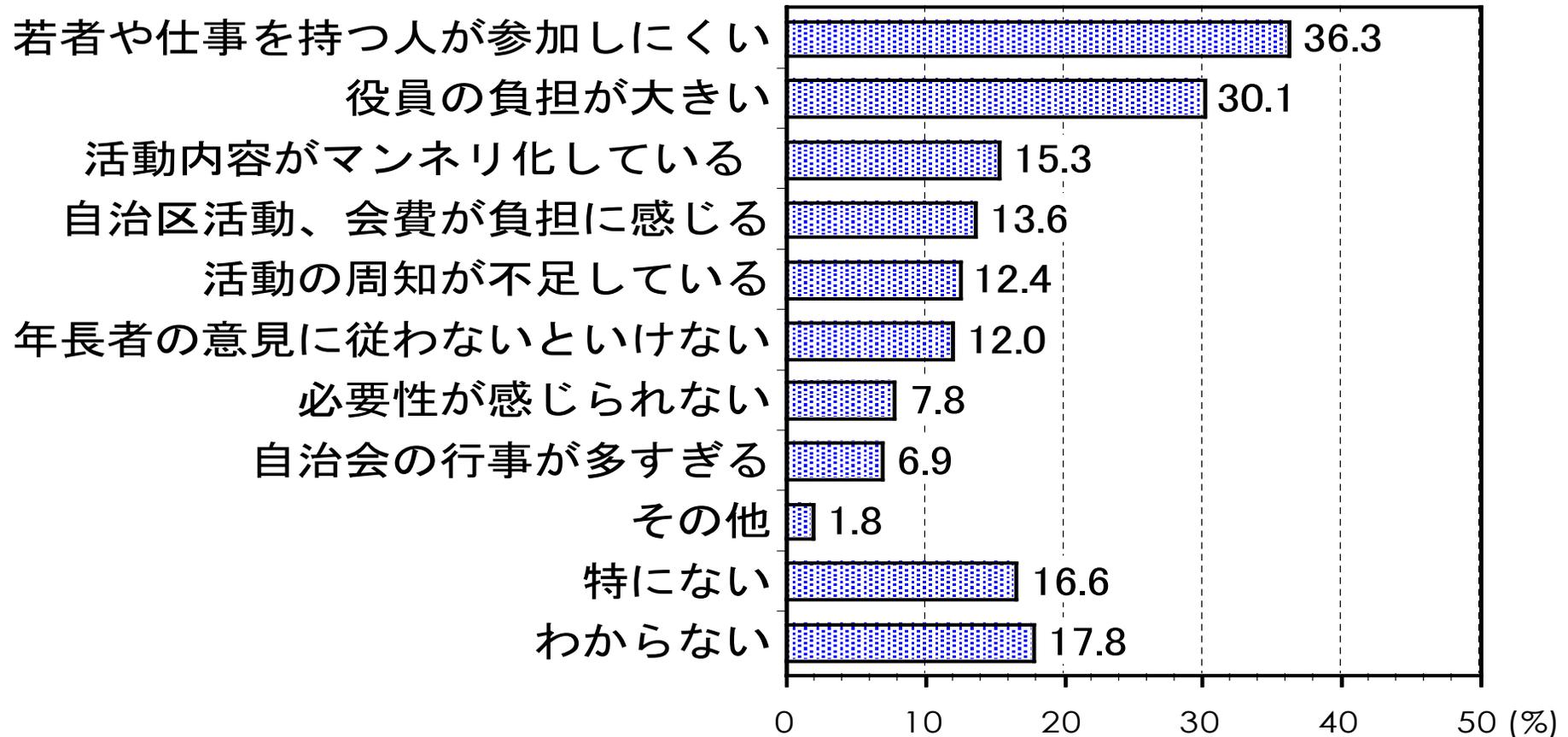
n = 5,255



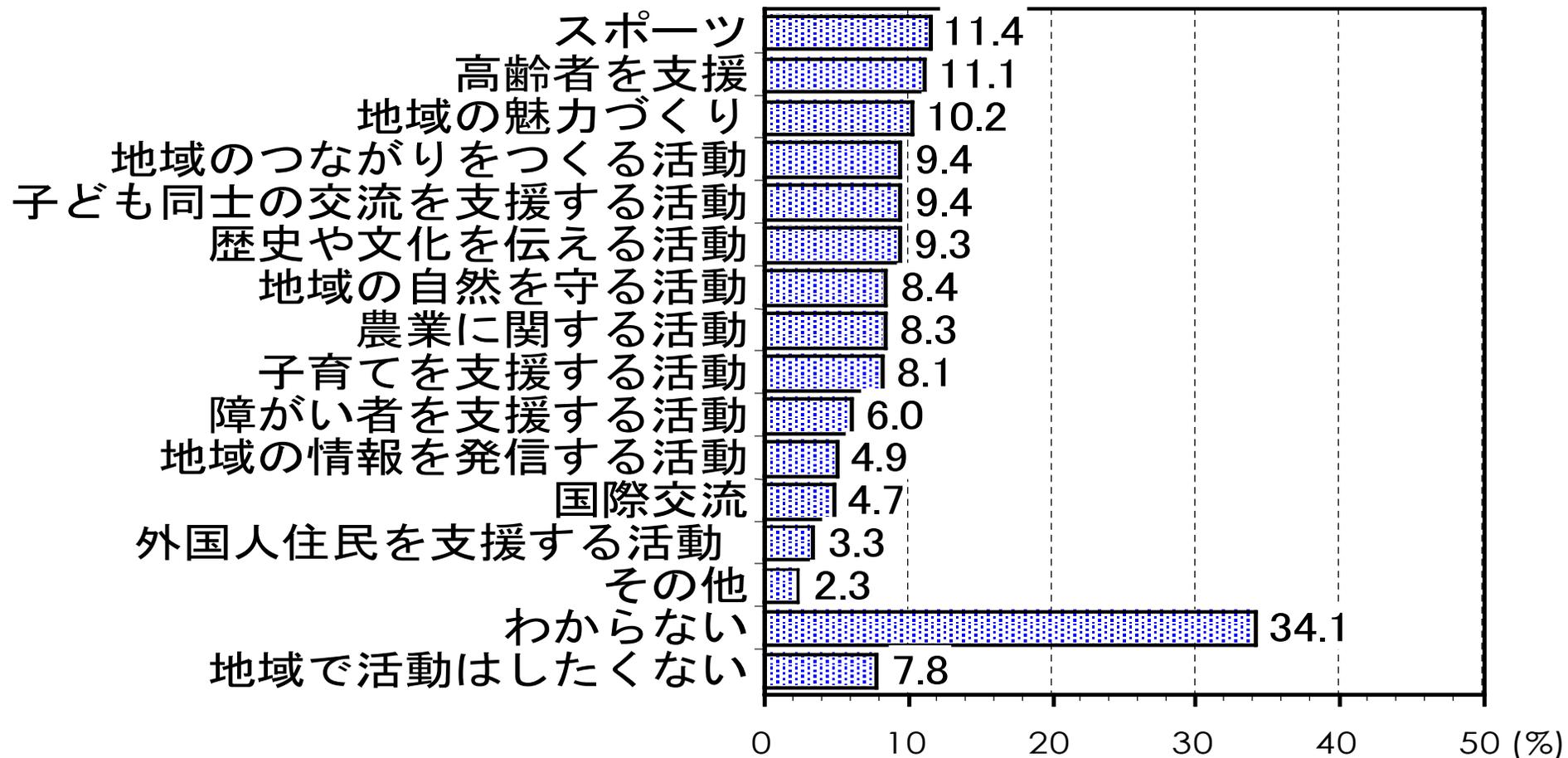
n = 5,255



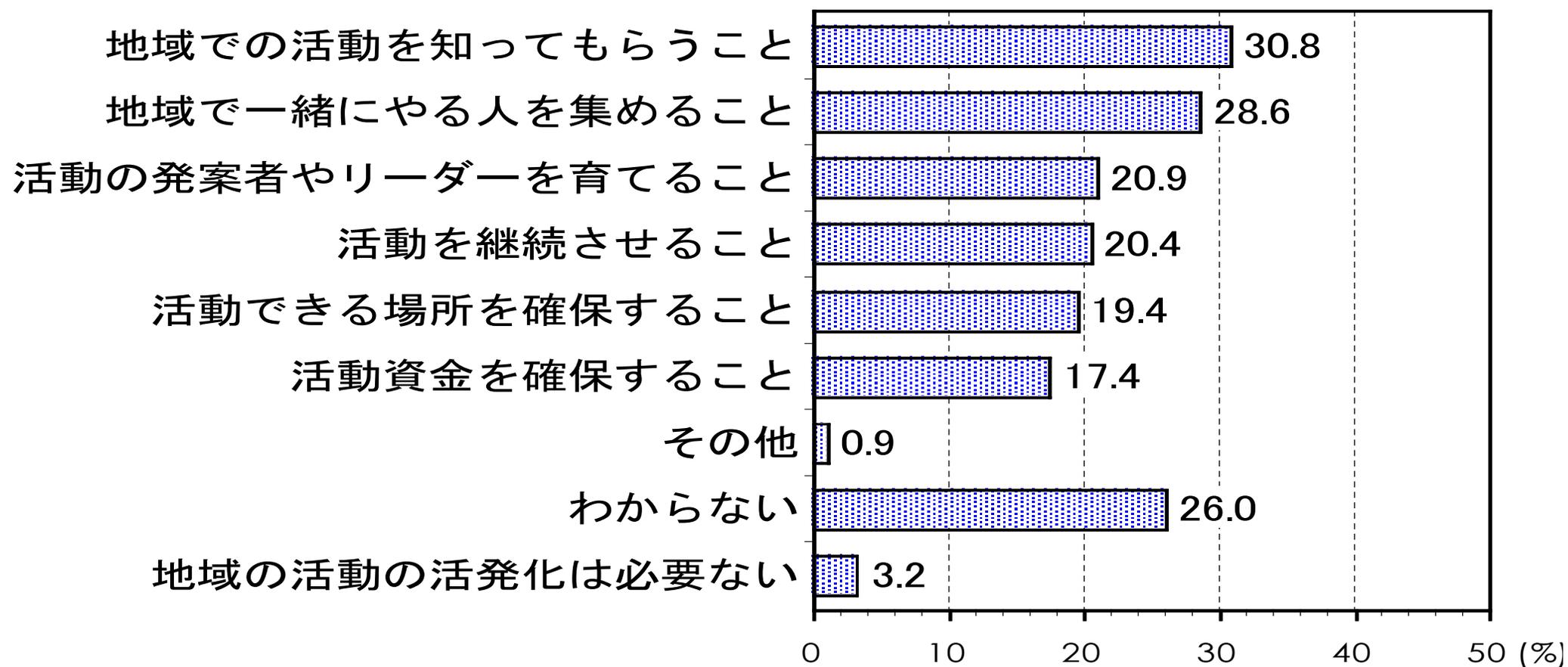
# 課題は「若い世代が参加しにくい」「役員負担」



# やってみたい・参加したい活動がある人は、 約2,400人 (46%)



# 地域活動は「知ってもらおう」「仲間」が大事



## 住民アンケート調査結果より

- 自治区加入率は84%、しかし活動している人は61%
- 自治区未加入の人でも、加入意向のある人もいる
- 活動の主な担い手は60・70歳代。30・40歳代も半数以上が活動参加
- 地域の課題30～50歳代は意見が多い。「地域活動必要なし」の意見はわずか
- やってみたい・参加したい活動がある人は2,400人！
- 住民のやりたい・参加したいという思いを実現するための場や支援が必要！